

2020年度商社リーグ 代表者引継会議 議事録

日時	8月3日(月)19:30-21:30
会場	ZOOM
出席チーム	下記参照
欠席チーム	なし
議事録	役員会/小河原

議題	内容
----	----

<b>目次</b>	※以下敬称略	
	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 ZOOM会議に関する注意事項</li> <li>2 2020年度 商社リーグについて</li> <li>3 2019年度 会計報告</li> <li>4 コロナ禍における商社リーグ運営</li> <li>5 2020感謝杯の参加意思</li> <li>6 諸連絡</li> </ol>	

＜出席者名簿＞

役員会	金田、北川、桜井、 岡田、高橋、高柳、 飯山、小河原	三井物産 双日 兼松	足立、浅井 新野、市川 室屋
住友商事	松井、野間	豊田通商	荻野、清岡
日鉄物産	今村、竹内	伊藤忠丸紅鉄鋼	普勝、鈴木
阪和興業	長澤、今井	蝶理	野田、林
JFE商事	長澤、原田		
三菱商事	小嶋、小川		
伊藤忠商事	中井、山田		
丸紅	山縣、山浦		

総括	1 対応事項	内容	期日/担当
	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 代表者会議への陪席有無</li> <li>② 2020年度 商社リーグ参加にあたって</li> <li>③</li> <li>④</li> <li>⑤</li> </ol>	今年度代表者会議への陪席有無を検討し、役員会宛に報告する。 所定のフォーマットに各社記入した上で、役員会宛に提出する。	8月4日/三菱商事、阪和興業、蝶理 8月7日/各社
	2 決定事項	内容	期日/担当
	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 2019年度会計報告</li> <li>② 2020感謝杯参加チーム</li> <li>③</li> <li>④</li> <li>⑤</li> </ol>	詳細割愛(議事録参照) 詳細割愛(議事録参照)	
	3 情報共有及び注意喚起事項 (役員会等からの連絡)	内容	期日/担当
	<ol style="list-style-type: none"> <li>①</li> <li>②</li> <li>③</li> <li>④</li> <li>⑤</li> </ol>		
	4 意見交換及び審議事項 (会議での議論事項)	内容	期日/担当
	<ol style="list-style-type: none"> <li>①</li> <li>②</li> <li>③</li> <li>④</li> <li>⑤</li> </ol>		
	5 講義及びその他	内容	期日/担当
	<ol style="list-style-type: none"> <li>①</li> <li>②</li> <li>③</li> <li>④</li> <li>⑤</li> </ol>		

日時	8月3日(月)19:30-21:30
会場	ZOOM
出席チーム	下記参照
欠席チーム	なし
議事録	役員会/小河原

議題	内容
内容	<p><b>1 ZOOM会議に関する注意事項(役員会/高橋)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の代表者会議はZOOMで開催する。以下2点を注意事項として案内。 <ul style="list-style-type: none"> <li>①発言者以外はミュートとすること: 音声のハウリングを防ぐ為。</li> <li>②ビデオはOnとすること: 各社の代表者が集う会議体で、実際に参加しているか否かは重要な点である為。</li> </ul> </li> </ul> <p><b>2 2020年度商社リーグについて(役員会/金田会長、役員会/北川)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本会議アジェンダを共有。代表者会議に初めて参加する人に向けて商社リーグの概要、成り立ちを説明。</li> <li>・2020年度の商社リーグ参加社数は、昨年度から蝶理・日本ユニシスの2社が脱退し、12社となる。</li> <li>・コロナ禍となる今年度は、例年と全く異なるリーグ運営となるが、商社リーグのコアバリューである4P(Passion, Punctual, Professionalism, Pride)は変わらず各参加者が指針とすべき重要なものであり、特に今年度は、参加者のみならずリーグ運営の立場でも考え、行動するProfessionalismが更に大事になってくる。</li> <li>・外部環境の変化により1994～1995年度は2年間に跨りリーグが行われたが、イノベーションを起こすことで現在も存続している。</li> <li>・各社で商社リーグに参加する意義・位置付けは異なると思うが、参加する以上は4Pや運営要綱を遵守すると共に、中長期的な目線で参加してもらいたい。</li> <li>・役員会、主幹事、副幹事の構成について説明。昨年度からの変更点として、役員会メンバーが以下の通り入れ替わっている。三井物産/桜井役員が退会、住友商事/西村役員⇒飯山役員に交代、伊藤忠商事/宮内役員⇒高柳役員に交代</li> <li>・ここまでの説明内容に対し、指名制でコメントを受領。</li> <li>・コロナ禍での開催を検討している役員会へ感謝すると共に、昨年度主幹事を経験したことも踏まえ、運営側の視点も忘れずに参加していきたい。(住友商事/野間)</li> <li>・Professionalismにある運営側の視点には忘れずに参加したい。今年度は昇格がないとは言え、Prideを持って臨みたい。(双日/市川)</li> <li>・運営側の視点を感じることができた。このような状況下であっても良いリーグとなるよう努めていきたい。(伊藤忠商事/山田)</li> <li>→非常に難しい状況下、今年度の開催は中止とすることも簡単であった中で、各社の意向も踏まえ、できる形で開催していくことで役員会で議論を重ねてきた。各社でも議論を行い、意識を擦り合わせた上で参加してもらいたい。(役員会/金田会長)</li> <li>・2019年度のリーグ戦・カップ戦の結果を報告。入替戦の結果、以下の昇降格が発生したが、当該変更は今年度ではなく2021年度以降のリーグ戦に反映される。 <ul style="list-style-type: none"> <li>【昇格】兼松(2部⇒1部)、伊藤忠丸紅鉄鋼(3部⇒2部)</li> <li>【降格】三菱商事(1部⇒2部)、JFE商事(2部⇒3部)</li> </ul> </li> <li>・2019年度の勝ち点減点・チーム警告事例は7件と例年に比して多く、各社の世代交代等もある中で、改めて運営要綱を遵守徹底するよう注意喚起。</li> <li>・ここまでの説明内容に対し、指名制でコメントを受領。 <ul style="list-style-type: none"> <li>→昨年度にチーム警告事例を起こしてしまった反省を踏まえ、チーム運営を改革した。改めて気を引き締めて参加していきたい。(三井物産/足立)</li> <li>→今年は自身もチームを運営する立場となる為、些細なミスもないよう取り組んでいきたい。(豊田通商/荻野)</li> <li>→過去の議論を積み重ねた結果、今のコアバリューや運営要綱がある。上手く商社リーグの環境を活かして、自チームの運営を向上させる、といったことも是非意識してもらいたい。(役員会/金田会長)</li> </ul> </li> </ul> <p><b>3 2019年度会計報告(役員会/飯山)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2019年度の会計の収支は、最終的には約58万円の黒字。</li> <li>→主な要因としては、罰則による臨時収入が約10万円あったことや、合宿の余剰費や表彰式を開催していないことが挙げられる。</li> <li>・収支内訳として、収入約245万円(各チーム参加費+罰則による臨時収入)、支出約186万円(グラウンド費:115万円、その他:72万円)となる。</li> </ul> <p><b>4 コロナ禍における商社リーグ運営(役員会/北川、役員会/高橋)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度は、コロナ禍で各種活動が制限される中、感染リスクの低減及びオペレーション負荷の軽減等を考慮して、通常より試合数を少なくしてリーグ運営を行う。</li> <li>・具体的には、今年度は例年のリーグ戦・カップ戦は中止とし、今年度限りの特別なリーグ戦を実施する予定であり、参加社数や今後のコロナの収束状況等を踏まえ、詳細は8月中旬に役員会で決定予定。</li> <li>・運営要綱及び運営幹事のオペレーションは原則通常通りとするが、コロナの影響と考えられる違反行為へのペナルティは免除。</li> <li>・試合数の減少も踏まえ、今年度のリーグ参加費は10万円とする予定も、リーグ戦が途中で中止となる場合等には一定額の返金を予定。</li> <li>・例年8月末に開催していたリソル生命の森での商社リーグ合宿は中止。2019年度の表彰式は2020年度分と合わせて2021年度に実施予定。</li> <li>・チームの活動制限等により、参加表明後の辞退は可能とするが、不参加表明後の参加申請は認めないものとする。</li> <li>・8月14日に役員会から今年度のリーグ運営に関する詳細の案内にて、その後の具体的なスケジュールは通知する。</li> <li>・今年度の幹事について、ローテーション上は例年通りの扱いとするものの、副幹事は蝶理・日本ユニシスの脱退を受け、繰り上げている点、主幹事補佐のカップ戦運営は中止の為、当該業務は無しとする点が例年と異なる。</li> <li>・役員会メンバーより、アンケートでの各社意向を踏まえて開催に踏み切った背景や、ここまでの議論の内容を共有。</li> <li>→商社リーグの恩恵を受けたと感じるOBや現役メンバーが役員会に貢献していることでリーグ運営ができていくことは認識してもらいたい。(役員会/金田会長)</li> <li>・今年度のリーグ名称は“2020感謝杯”とする。これまで当然のように行ってきたサッカーができないという異例の事態であり、後世にも特別な年であったことを残したいという意図で“2020”を、リーグそのものを始めグラウンドや審判、対戦相手等の各関係者への感謝を大事にするという意味で“感謝”を取り入れ、“2020感謝杯”とした。</li> <li>・ここまでの説明内容に対し、指名制でコメントを受領。</li> <li>→これまで当たり前でできていたことができない環境下で、サッカーができることに感謝しながら取り組んでいきたい。(兼松/室屋)</li> <li>→昨年度は2部降格で悔しい思いをしたが、またコロナ禍が落ち着いた暁には、Passion・Prideを持って各社と対戦できればと思う。(三菱商事/小川)</li> <li>→多くの方の力でリーグ運営が成り立っていることを再認識した。サッカーができる環境に感謝したい。(JFE商事/原田)</li> </ul> <p><b>5 2020感謝杯の参加意思(各社)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上記説明を受けた上で、各社の参加表明は以下の通り。参加チーム10社、不参加チーム2社。</li> <li>【参加】伊藤忠商事、丸紅、三井物産、住友商事、双日、兼松、JFE商事、伊藤忠丸紅鉄鋼、豊田通商、日鉄物産</li> <li>【不参加】三菱商事、阪和興業</li> <li>→不参加・脱退となる3社については、商社リーグの温度感を継続的に掴む為にも、代表者会議への陪席を検討いただきたい。</li> <li>→最終的には役員会決議となるが、参加可否を検討の上、明日中(8/4)に役員会宛に連絡いただきたい。(役員会/金田会長)</li> <li>→豊田通商のグラウンドは、コロナ禍の影響で現時点では提供不可となった旨、この場で報告させていただく。(豊田通商/清岡)</li> </ul> <p><b>6 諸連絡(役員会/高橋)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2020年度 商社リーグ参加にあたってを各社読み込んだ上で記入し、8月7日までに役員会宛に提出する。</li> <li>・脱退・不参加についてはWordを提出する必要は無いが、高橋役員宛にメールを一報入れる。</li> </ul>